

# 辻輝子展

TSUJI

TERUKO

## 動植物図鑑

—あでやかな花鳥草木文と画題の図鑑解説—

2010年 8月1日(日) → 10月31日(日)

9:30~17:30 (入館は17:00まで) 《会期中無休 但し8月31日、9月1日を除く》

入館料：一般1,000円(4枚セット券3,000円)/大学生800円/高校生500円/中学生以下無料

後援：NHK津放送局、三重テレビ放送、中日新聞社、読売新聞社、伊勢新聞社



「やつで紋」

### ヤツデ【八手】

学名：*Fatsia japonica* (Thunb. & Planch.)

英名：Japanese Aralia

セリ目ウコギ科の常緑低木。の、おもに海岸近くの森林周囲に生じる。20cm以上もある大きな葉はつやがあり、やや厚手。通り掌状だが、七つまたは九つに裂け、八つに裂けることは無。晩秋に咲き、球状の散形花序が集まって大きな円錐花序をつくる。葉の裏は小さいが花茎を含めて黄白色が目立つ。果実は翌春に黒く熟す。

### ボタン【牡丹】

学名：*Paeonia suffruticosa*

英名：Peony

ビワモドキ目ボタン科ボタン属の常緑低木。樹高は原種で3m、接ぎ木品種で1~1.5m。原種は薬用に栽培されていた。牡丹を愛でたという唐詩「牡丹の王」として愛好された。

### キ【朴の木】

学名：*Magnolia obovata* Thunb.  
英名：Japanese Bigleaf Magnolia

モクレン目モクレン科モクレン属の常緑大木。全国に生じ、直径1m以上になるものもある。皮は灰白色、きめが細かい。葉は大きく、長楕円形で、葉の大きさは10cm以上になり、葉の大きさは10cm以上と並ぶ。花も大型で、大人の掌よりも大きい花が6月ごろ咲き、芳香がある。

### ビナンカズラ【美男夢】

学名：*Kadsura japonica* (L.)

別名：サネカズラ

シキミ目マツブサ科サネカズラ属の常緑性木本。関東地方以西、

# 辻輝子展

## 動植物図鑑

—あてやかな花鳥草木文と画題の図鑑解説—

パラミタミュージアム所蔵の辻輝子コレクションは、繊細な絵付けからダイナミックな盛り上げ技法まで変化に富み、その数は350点に及びます。2005年当館で開催された「辻輝子展—彩陶の美—」は好評を博しましたが、本展では、動植物模様の作品を中心に展示し、取り上げられている動植物についての解説を添付します。それぞれの図鑑情報も併せてお楽しみ下さい。



「ほおの花」



「ぼたん」



「美男かざら」



「椿絵」

### ホオノキ【朴の木】

学名: *Magnolia obovata* Thunb.  
英名: Japanese Bigleaf Magnolia

モクレン目モクレン科モクレン属の落葉高木で、全国の山林に見られる。樹高30m、直径1m以上になるものもある。樹皮は灰白色、きめが細かく、裂け目を生じない。葉は大きく、長さ20cm以上にもなり、葉の大きさではトチノキに並ぶ。花も大型で、大人の掌に余る白い花が6月ごろ咲き、芳香がある。

### ボタン【牡丹】

学名: *Paeonia suffruticosa*  
英名: Peony

ピワモドキ目ボタン科ボタン属の落葉小低木。樹高は原種で3m、接木で作られる園芸品種で1~1.5m。原産地は中国では薬用に栽培されていたが、則天武后も牡丹を愛でたという唐代以降、牡丹は「花の王」として愛好されてきた。



「牡丹」

### ビナンカズラ【美男蔓】

学名: *Kadsura japonica* (L.) Dunal  
別名: サネカズラ

シキミ目マツブサ科サネカズラ属の常緑つる性木本。関東地方以西、中国地方南部までの照葉樹林によく見られる。葉は長さ数cmでつやがあり互生する。8月頃、径1cmほどの花をつけ、キイチゴを大きくしたような真っ赤な丸い集合果をつくる。果実は個々に落ちるが真っ赤な花床が残り、冬までよく目立つ。ビナンカズラの名称は、昔つるから粘液をとって整髪料に使ったためである。

### ツバキ【椿】

学名: *Camellia japonica*  
英名: Camellia

ツバキ目ツバキ科ツバキ属の東アジア原産の常緑低木。西日本全域と東日本の温暖な地域に自生している。照葉樹林の代表的な樹木で、花期は冬から春にかけて。733年「出雲風土記」にはすでに記載があり、特に近世以降、茶花として好まれ多くの園芸品種が作られた。西洋へは18世紀に紹介されて以降、園芸植物として流行し、歌劇『椿姫』にも登場する。和名の「つばき」は、厚葉樹(あつばき)、または艶葉樹(つやばき)が訛った物とされている。



「花と蝶」

### 展覧会イベント

- 作者による列品解説  
9月23日(祝・木) 14:00~  
(都合により当館学芸員解説となる場合があります)
- 「つくってみよう 生き物クラフト教室」  
8月21日(土) 10:00~15:00  
(申込不要 当日随時受付いたします)

### 辻輝子 略歴

- 1920(大正9年) 東京・日本橋に生まれる
- 1938(昭和13年) 駒沢女学校卒業  
大森光彦、富本憲吉に陶芸、浅香金次郎に日本画を師事
- 1939(昭和14年) サンフランシスコ万国博覧会出品
- 1941(昭和16年) 国画会 出品
- 1954(昭和29年) 北大路魯山人と交友
- 1978(昭和53年) 東宮御所個展  
クレマソン・コレクション  
香合展 企画
- 2005(平成17年) パラミタミュージアムにて「辻輝子展—彩陶の美—」開催

女流陶芸家の草分けとして、皇室をはじめ、全国に多くのファンをもつ  
現在は静岡県伊東市在住

### 次回展覧会予告

#### 新収蔵記念 棟方志功・未発表肉筆画展

2010年 9月2日(木)~10月31日(日)

今回初公開となる新収蔵の京都山口邸内部に残された肉筆装飾画を建物の資料とともに展示し、棟方の建築装飾の華麗な世界に迫ります。また「二菩薩釈迦十大弟子」と新収蔵の改刻前「二菩薩図」を合わせ、改刻の前後を一堂に展示します。



### 交通機関

- お車をご利用の場合=東名阪四日市ICで降りて国道477号(湯の山街道)を湯の山方面へ約6.5km。無料駐車場あり(普通車100台、大型/バス駐車可)
- 電車をご利用の場合=近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分「大羽根園駅」下車、西へ300m。全館バリアフリー、車椅子常備

paramitamuseum 財団法人岡田文化財団

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6 Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077

http://www.paramitamuseum.com E-mail=office@paramitamuseum.com

